

令和2年8月

なばり市議会だより

No. 97

市議会の動きをコンパクトにまとめてお伝えします。今号は 6月 9月 12月 3月 の定例会をクローズアップ

編集/議会広報特別委員会 発行/名張市議会 ● 三重県名張市鴻之台1-1 ☎ 63-7834 FAX 64-8870 ✉ gikai@city.nabari.mie.jp

新型コロナウイルス感染症関連 会派代表質問を実施



6月定例会初日、名張市議会より執行部に対し5月13日に提出した「新型コロナウイルス感染症対策に関する提言」に対する回答が市長から報告されました。それに基づき、各会派・無会派による代表質問が行われ6人の議員が登壇して、新生活様式や安心安全な市民生活への施策遂行の要望に加え、児童生徒への配慮など熱心な議論が展開されました。

今定例会では、補正予算質疑などの本会議や各常任委員会を通じて、新型コロナウイルス感染症に関する様々な課題のほか市政全般にわたって関連する意見や質疑が交わされました。

名張市議会災害対策支援本部 市長へ提言書を提出



名張市において新型コロナウイルス感染症対策本部が設置されたことに伴い、名張市議会としても感染症の拡大を災害に準ずるものと捉え、その対策を支援するため「名張市議会災害対策支援本部（以降「支援本部」）を4月24日に設置しました。この支援本部は、議長および副議長、各会派の代表者（現在5会派）からなる7人で構成され、議会機能の維持を図るとともに、市対策本部が対応に専念できるよう、各議員の窓口として、市対策本部などに対して要望及び提言を行うものです。

支援本部では、発足後直ちに各会派から新型コロナウイルス感染症対策提言案を募り、2回の会議を経て、情報伝達、相談窓口、学校での感染防止、発熱外来に関する4項目の提言書をまとめ、5月13日に本部長である議長から市長に提出しました。（提言内容は次ページに掲載）

その後も、6月2日まで週1回のペースで支援本部会議を開催し、各種支援策の状況確認を行うとともに、教育委員会との間では、学校現場における対策状況の確認と意見交換を行いました。

今後も第2波の防止や、新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営などについて要望や提言をしていきたいと考えています。

市民の皆さまへ

はじめに、今般のコロナ禍において、昼夜にわたり地域医療を懸命に支えてくださっている医療従事者の皆さまや介護現場で働いてくださっている皆さまに心から感謝申し上げます。また、緊急事態宣言が5月中旬に解除されましたのも自粛の要請に応えてくださった市民の皆さま、事業者の皆さまの多大なるご協力のおかげであります。本当にありがとうございます。

さて、名張市議会ではこのたびの新型コロナウイルス感染症を災害に匹敵するものと捉え名張市議会災害対策支援本部を設置し、市民の皆さまの不安や恐怖を少しでも払拭し、安心して日々の暮らしを営むことができるよう要望をまとめ、市に対応をお願いしているところです。

現在も感染者がゼロになる状況ではありませんが、正しい認識のもと感染拡大に警戒しながら、社会・経済活動が一日も早く回復できるように願っています。

今後も、市民の皆さまと心を合わせ取り組んでまいりたいと思いますので、引き続きのご理解ご協力よろしくお願いいたします。

名張市議会議長

富田 真由美